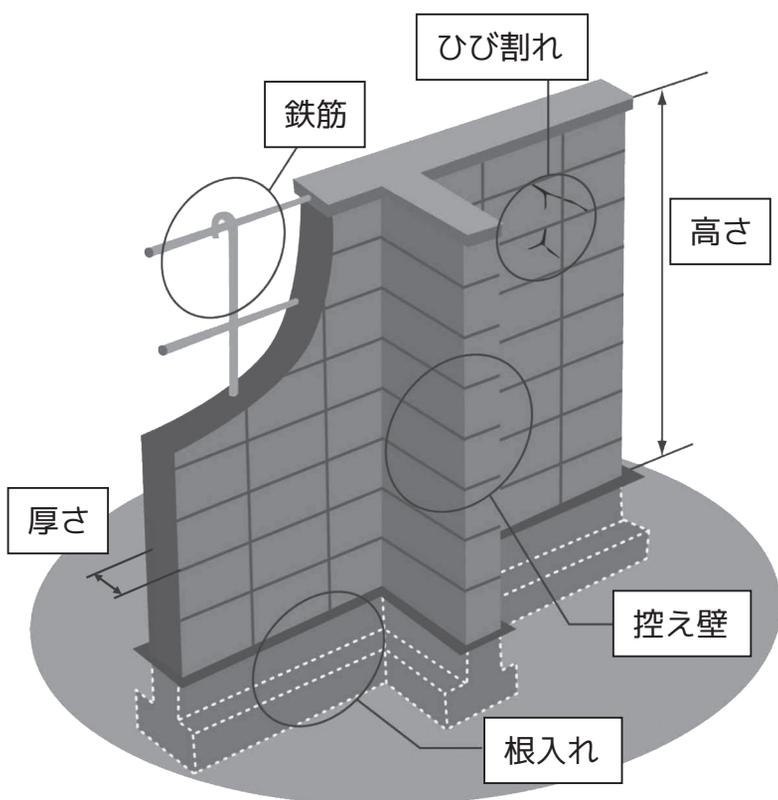


ブロック塀の安全点検を しましょう！



平成 30 年 6 月 18 日に発生した大阪府北部を震源とした地震により、ブロック塀が倒壊し、通学中の小学生が亡くなるという痛ましい事故が起こりました。また、ブロック塀の倒壊により、住民の避難や救助活動の妨げになることも予想されます。そこで、自宅などに設置しているブロック塀について、以下の項目を点検してください。



出典:パンフレット「地震から我が家を守ろう」/日本建築防災協会(2013.1より一部改)

1

外観でチェック しましょう

- 1. 塀は高すぎないか
▼塀の高さは地盤から 2.2 m 以下か。
- 2. 塀の厚さは十分か
▼塀の厚さは 10 cm 以上か。
(塀の高さが 2 m 超 2.2 m 以下の場合は 15 cm 以上)
- 3. 控え壁はあるか(塀の高さが 1.2 m 超の場合)
▼塀の長さ 3.4 m 以下ごとに、高さの 1/5 以上突出した控え壁があるか。
- 4. 基礎があるか
▼コンクリートの基礎があるか。
- 5. 塀は健全か
▼塀に傾き、ひび割れはないか。

2

組積造（レンガ造、石造、鉄筋のない ブロック造）の塀の場合

- 1. 塀の高さは地盤から 1.2 m 以下か
- 2. 塀の厚さは十分か
- 3. 塀の長さ 4 m 以下ごとに、塀の厚さの 1.5 倍以上突出した控え壁があるか
- 4. 基礎があるか
- 5. 塀に傾き、ひび割れがないか

一つでも適合しない項目があった場合、または、不明な点があれば、役場総務課（電話 72-0331）までお問い合わせください。

